

(2015年度)

1 日本史問題 (60分)

(この問題冊子は22ページ，4問である。)

受験についての注意

1. 監督の指示があるまで，問題冊子を開いてはならない。
2. 試験開始前に，監督から指示があったら，解答用紙の右上の番号が自分の受験番号と一致することを確認し，所定の欄に氏名を記入すること。次に，解答用紙の右側のミシン目にそって，きれいに折り曲げてから，受験番号と氏名が書かれた切片を切り離し，机上に置くこと。
3. 監督から試験開始の指示があったら，この問題冊子が，上に記したページ数どおりそろっていることを確かめること。
4. 筆記具は，HかFかHBの黒鉛筆またはシャープペンシルに限る。万年筆・ボールペンなどを使用してはならない。時計に組み込まれたアラーム機能，計算機能，辞書機能などを使用してはならない。
5. 解答は，解答用紙の各問の選択肢の中から正解と思うものを選んで，そのマーク欄をぬりつぶすこと。その他の部分には何も書いてはならない。
6. マークをするとき，マーク欄からはみ出したり，白い部分を残したり，文字や番号，○や×をつけてはならない。
7. 訂正する場合は，消しゴムでいねいに消すこと。消しきずはきれいに取り除くこと。
8. 解答用紙を折り曲げたり，破ったりしてはならない。
9. 試験時間中に退場してはならない。
10. 解答用紙を持ち帰ってはならない。
11. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

- 1 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。ただし、文中には一部字句を伏せた個所があるので、歴史的に正しく補って読むこと。

奈良遷都の前後に始動した国史編纂事業は、『古事記』や『日本書紀』としてひとまず完成した。(1)年に献上された『古事記』は(2)天皇が宮廷に伝わっていた『帝紀』や『(3)』をもとに、(4)によみならわせたものを、(5)の協力でまとめたもので、神話の世界から推古天皇に至るまでが、(5)の筆録により残されている。(6)年に完成した『日本書紀』は、(7)を中心に編まれており、中国の歴史書の体裁にならない、(8)で書かれている。こちらは、神代から(9)天皇に至るまでの歴史が記されている。また、地誌である『風土記』も、(10)年に諸国に撰進が命じられている。

当時は、教養として漢詩文の能力が尊重され、751年に現存最古の漢詩集『懷風藻』が編まれた。そこには、大友皇子、大津皇子、長屋王らの詩文も選ばれている。漢詩の文人としては、(11)三船や石上(12)などの名が知られているほか、和歌集の代表作として、(13)首を収めた『万葉集』がある。その編者として、大伴家持の名が挙げられるが、異論も多い。

律令国家の官吏養成の目的で中央に大学、地方に国学が置かれたのもこの頃で、教科としてはじめは(14)を学ぶ明経道、律令などを学ぶ明法道などがあり、後に紀伝道なども生まれた。

宗教では、奈良の大寺院を中心としていわゆる南都六宗と呼ばれる学系が形作られ、多くの僧侶を輩出した。仏教の鎮護国家の思想を背景に、(15)天皇による国分寺建立や大仏造立など、国家的大事業もさかんに行われたが、中国からの影響もうかがわれる神仏習合思想も起こり始め、宗教観の変質も認められる。

美術や文化の面では、この時代に開花した仏教文化として、(15)天皇の時代名を反映するいわゆる天平文化がさかんとなり、建築や彫刻、絵画、工芸などの分野で注目すべき作品が数多く制作されることとなった。

問1 文章中の空欄(1)～(15)について、それぞれ歴史的にもっとも適切なものを1つ選びなさい。

- (1) ① 701 ② 708 ③ 710 ④ 712 ⑤ 720
⑥ 723
- (2) ① 孝徳 ② 天智 ③ 天武 ④ 元正 ⑤ 聖武
⑥ 元明
- (3) ① 宋書 ② 魏志 ③ 後漢書 ④ 儀式 ⑤ 格式
⑥ 旧辞
- (4) ① 長屋王 ② 橘諸兄 ③ 稗田阿礼
④ 藤原不比等 ⑤ 和気清麻呂 ⑥ 太安万侶
- (5) ① 長屋王 ② 橘諸兄 ③ 稗田阿礼
④ 藤原不比等 ⑤ 和気清麻呂 ⑥ 太安万侶
- (6) ① 710 ② 712 ③ 713 ④ 718 ⑤ 720
⑥ 723
- (7) ① 持統天皇 ② 草壁皇子 ③ 刑部親王
④ 光明皇后 ⑤ 藤原武智麻呂 ⑥ 舍人親王
- (8) ① 万葉仮名の紀伝体 ② 和文の紀伝体
③ 漢文の紀伝体 ④ 万葉仮名の編年体
⑤ 和文の編年体 ⑥ 漢文の編年体
- (9) ① 応神 ② 崇神 ③ 文武 ④ 聖武 ⑤ 元明
⑥ 持統
- (10) ① 710 ② 712 ③ 713 ④ 718 ⑤ 720
⑥ 723
- (11) ① 大海 ② 青梅 ③ 近江 ④ 王仁 ⑤ 遠江
⑥ 淡海
- (12) ① 家継 ② 宅嗣 ③ 元継 ④ 高嗣 ⑤ 継家
⑥ 継高

- (13) ① 約1000 ② 約1800 ③ 約2900 ④ 約3400
⑤ 約3700 ⑥ 約4500
- (14) ① 主に仏教経典 ② 主に治世学と税政策論
③ 主に地政学 ④ 主に暦学
⑤ 主に儒教経典 ⑥ 主に神道学
- (15) ① 聖武 ② 元正 ③ 元明 ④ 天武 ⑤ 持統
⑥ 文武

問2 この時代のいわゆる天平文化に関連して、あとの問いに答えなさい。

以下にあげた語句について、天平文化に帰属されるもの10個を選びなさい。ただし、11個以上を選んだ場合は、すべて不正解とする。

- | | |
|-------------|---------------|
| ① 風信帖 | ② 水鏡 |
| ③ 愚管抄 | ④ 高松塚古墳壁画 |
| ⑤ 醍醐寺五重塔 | ⑥ 法隆寺伝法堂 |
| ⑦ 正倉院宝庫 | ⑧ 唐招提寺鑑真像 |
| ⑨ 法隆寺五重塔 | ⑩ 興福寺仏頭 |
| ⑪ 聖林寺十一面観音像 | ⑫ 経国集 |
| ⑬ 興福寺阿修羅像 | ⑭ 東大寺僧形八幡神像 |
| ⑮ 観心寺金堂 | ⑯ 法隆寺金堂 |
| ⑰ 唐招提寺金堂 | ⑱ 室生寺五重塔 |
| ⑲ 職原抄 | ⑳ 永保寺開山堂 |
| ㉑ 禁秘抄 | ㉒ 寝殿造 |
| ㉓ 和名類聚抄 | ㉔ 過去現在絵因果経 |
| ㉕ 日本霊異記 | ㉖ 日本後紀 |
| ㉗ 薬師寺吉祥天像 | ㉘ 山家集 |
| ㉙ 新薬師寺十二神将像 | ㉚ 東大寺法華堂執金剛神像 |
| ㉛ 屏風土代 | ㉜ 新薬師寺薬師如来像 |
| ㉝ 西大寺十二天像 | ㉞ 獅子狩文様錦 |
| ㉟ 法隆寺百済観音像 | ㊱ 法隆寺金堂壁画 |
| ㊲ 三仏寺投入堂 | ㊳ 白氏詩卷 |

2

次の文章は教員と学生の会話である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

教員：きょうは中世の日本で戦死者をどのように供養していたのか考えてみよう。

学生：味方や自国の戦死者を「英霊」として祀っていたのではないのですか。

教員：それは違う。まずは、蒙古襲来の例をみてみよう。蒙古襲来の経過については覚えているかな。

学生：(ア)や大越に侵入するなど、周辺諸国をおびやかしていたモンゴル帝国のフビライが、日本にも朝貢を要求した。しかし、幕府はそれを拒否し続けたため、フビライは武力によって征服しようとしたのですよね。

教員：そうだね。国号を「元」とし、(ア)の三別抄も制圧したフビライは、日本にたびたび使節を派遣し、朝貢を強要していた。

学生：元は、西暦(イ)年、朝鮮半島の合浦から進発させた約(ウ)万の兵で攻め寄せ、(エ)に上陸しようとした。迎え撃った日本軍は苦戦したが、夜が明けると元軍は撤退していた。幕府は元軍の再襲来に備えて、御家人を(オ)警固番役に動員し、(エ)の沿岸に石築地(石塁)を構築させるなどの防衛策をとった。

教員：各地の寺社に「(オ)降伏」の祈禱をさせたことも、当時としては重要な防衛策のひとつだった。

学生：元は、ふたたび日本征服をめざし、(カ)軍約10万人、(キ)軍約4万人、あわせて約14万人もの大軍で九州北部に迫った。しかし、(カ)軍に動員されていた南宋の人々も(キ)軍に動員されていた(ア)の人々も戦意は低く、日本軍の奮戦もあって、上陸できずにいたところ暴風雨があり、元軍は退却した。こんなところでしょうか。

教員：そうだね。弘安の役の後も元は日本征服を計画していたから、幕府は警戒態勢をゆるめなかったが、執権(A)は1282年、南宋出身の(B)を招いて北鎌倉に円覚寺を創建した。(A)は、蒙古襲来による死者を敵味方区別なく、怨親平等に弔うために円覚寺の建立を発願したんだ。

学生：円覚寺といえば舍利殿が有名ですが、創建理由は知りませんでした。モンゴルに対する恐怖や敵意はたいへんなものだったと思いますが、戦死者については、敵味方の区別をせずに供養の対象にしていたのですね。

教員：怨親平等に供養するという思想は、国内の戦いでもめずらしくなかったようだ。足利尊氏・直義兄弟が建立した安国寺を知っているかな。

学生：はい。尊氏・直義が、帰依していた(C)の勧めによって全国に建立させた寺ですよ。

教員：そう。安国寺建立は、国土の安穏を祈願するだけでなく、元弘以来の戦死者の供養も目的としていた。供養の対象は味方の戦死者だけでなく、敵方の戦死者も含んでいたことを見逃せない。後醍醐天皇が亡くなると、尊氏は、やはり(C)の勧めで天竜寺を建立して弔っている。もうひとつ例をあげよう。上杉禅秀の乱は知っているよね。

学生：はい。前の(D)だった上杉氏憲が、1416年に鎌倉府の内紛に乗じて、(E)の足利持氏と戦ったものの、幕府によって鎮圧されたのですよね。「禅秀」は氏憲の法名だったと記憶しています。

教員：そうだね。この乱では、幕府方にも禅秀方にも多数の死傷者が出たらしい。神奈川県藤沢市の清浄光寺の境内には、この乱の戦死者を供養する石塔があるんだ。

学生：清浄光寺は、念仏をひろめる旅をした(F)上人が法主であったことから「(F)寺」と称されている寺院ですよ。

教員：そう。禅秀の乱に際し、当時(F)上人だった太空は、両軍の傷ついた人たちの治療を行い、戦死者を葬ったらしい。そして、敵味方の区別なく怨親平等に供養するため、(F)寺境内に「南無阿弥陀仏」と刻んだ怨親平等碑(敵味方供養塔)を建立したんだ。

学生：やはり、敵味方の区別をしなかったのですよね。でも、そうした供養のあり方は、臨濟宗や時宗に特有のものだったのではないですか。

教員：いや。秀吉の朝鮮出兵に従軍して戦った島津氏は、高野山の自家の墓地に敵味方供養塔を建てているよ。

学生：近代以前の日本には、戦死者を敵味方区別せずに供養する文化があったと考えられそうですね。

問1 13世紀後半、モンゴル帝国は新たな首都を定めた。

- (1) 新たな首都は何と称されたか。下の語群から1つ選びなさい。
- (2) そこは現在、何と称されている都市か。下の語群から1つ選びなさい。

〔語群〕

- ① 上都 ② 北京 ③ 大梁 ④ 開封 ⑤ 慶元
⑥ 寧波 ⑦ 開京 ⑧ 開城 ⑨ 大都 ⑩ 西安

問2 文中の空欄(ア)～(キ)に入る適切な語句・数字を、それぞれ1つずつ選びなさい。

- (ア) ① 吐蕃 ② 西夏 ③ 金 ④ 大理 ⑤ 高麗
(イ) ① 1271 ② 1272 ③ 1273 ④ 1274 ⑤ 1275
(ウ) ① 1 ② 3 ③ 5 ④ 7 ⑤ 9
(エ) ① 対馬 ② 壹岐 ③ 博多 ④ 若狭 ⑤ 鎌倉
(オ) ① 宰府 ② 元使 ③ 鎮西 ④ 異国 ⑤ 朝敵
(カ) ① 大元 ② 江南 ③ 征東 ④ 元使 ⑤ 東路
(キ) ① 大元 ② 江南 ③ 征東 ④ 元使 ⑤ 東路

問3 (A)の父も執権だった。次のうち、(A)の父の時代の出来事ではないものを1つ選びなさい。

- ① 所領に関する裁判を迅速にするため、新たに引付が設置され、引付衆が任命された。
- ② 前将軍藤原頼経が京都に送り返され、子の将軍頼嗣の力を弱めた。
- ③ 三浦泰村が滅ぼされ、北条氏の地位をおびやかす御家人はいなくなった。
- ④ 有力な御家人や政務にすぐれた者を評定衆とし、執権・連署とともに政務処理や裁判にあたらせる体制を構築した。
- ⑤ 将軍藤原頼嗣にかわって、後嵯峨上皇の皇子宗尊親王が将軍になった。

問4 (B)以前にも、鎌倉に招かれて、禅宗寺院の開山となった僧がいる。

(1) それは誰か。次の中から1人選びなさい。

- ① 一山一寧 ② 蘭溪道隆 ③ 東巖慧安 ④ 無学祖元

(2) その禅僧が開山となった寺院を、次の中から1つ選びなさい。

- ① 高德院 ② 東慶寺 ③ 極楽寺 ④ 建長寺 ⑤ 長谷寺

問5 (B)・(C)は誰か。次の中から1人ずつ選びなさい。

- ① 一山一寧 ② 蘭溪道隆 ③ 東巖慧安 ④ 無学祖元
⑤ 義堂周信 ⑥ 絶海中津 ⑦ 春屋妙葩 ⑧ 夢窓疎石

問6 次の①～⑤は、蒙古襲来後の日本国内の動きについて説明する文章である。あきらかな誤りを含む文章を1つ選びなさい。

- ① 幕府は、御家人以外に全国の荘園・公領の武士をも動員する権利を朝廷から獲得するとともに、西国支配を強めていった。
- ② 北条氏一門を鎮西探題として九州におくり、九州地方の政務や裁判の判決、御家人の指揮にあたらせた。
- ③ 北条氏のなかでも家督をつぐ得宗の権勢が強大となり、それにつれて得宗の御内人と本来の御家人との対立も激しくなった。
- ④ 全国の守護の半分以上は北条氏一門が占めて、各地の地頭の職も多くは北条氏のものとなった。
- ⑤ 御家人たちの多くはじゅうぶんな恩賞を得られなかったので、嫡子単独相続をあきらめ、分割相続をくり返すようになっていった。

問7 下の(1)～(5)は、尊氏・直義兄弟に関する文章である。それぞれ、いつの出来事か。適切な西暦年を次の中から1つずつ選びなさい。

① 1333年 ② 1335年 ③ 1338年 ④ 1350年 ⑤ 1352年

- (1) 京都から北陸へ逃走した直義は、各地を転戦して鎌倉に入ったが、尊氏軍に敗れて捕らえられ、この年、同地で死去した。
- (2) 北条高時の子時行が鎌倉に迫ると、直義は、幽閉中だった護良親王を殺害して鎌倉を脱出した。尊氏は、天皇の命を待たずに関東へ向かった。
- (3) 直義とともに入京して光明天皇を踐祚させ、直義と政務を分担していた尊氏は、この年、征夷大將軍に任命された。
- (4) 高氏(尊氏)が六波羅を攻略し、後醍醐天皇の新政府が成立すると、直義は、成良親王を奉じて鎌倉に下り、関東十カ国を管領した。
- (5) 尊氏の執事で新興武士の利害を代表しようとする高師直と、旧来の秩序を重視する直義との対立が激化し、武力衝突が始まった。

問8 次の文章はいずれも守護の権限について説明したものであるが、このうち、尊氏・直義の政権下ではじめて守護の権限として確定したものを1つ選びなさい。

- ① 謀叛人・殺害人を逮捕する権限。
- ② 夜討・強盗・山賊・海賊を逮捕する権限。
- ③ 現地に使節を派遣して幕府の裁定を周知・実行させる権限。
- ④ 京都を警護する大番役への勤仕を催促する権限。

問9 空欄(D)・(E)に入る適切な職名を1つずつ選びなさい。

- ① 奥州探題 ② 侍所所司 ③ 政所執事 ④ 鎌倉公方
- ⑤ 羽州探題 ⑥ 関東管領

問10 空欄(F)に入る適切な語句を1つ選びなさい。

- ① 一遍 ② 時衆 ③ 遊行 ④ 念仏 ⑤ 智真

問11 下の文章ア～オは、いずれも安国寺建立以降、禅秀の乱までに起きた出来事である。古い出来事から新しい出来事へ正しく並んでいるのはどれか。次の中から1つ選びなさい。

- ア 李成桂によって朝鮮が建国された。
イ 将軍が朝貢形式の貿易に反対し、一時中断されることになった。
ウ 「日本国王源道義」宛の国書がもたらされ、勘合貿易が開始された。
エ 元が滅び、明が建国された。
オ 天竜寺造営費用を捻出するため、天竜寺船が派遣された。

- ① オ→エ→ウ→ア→イ ② エ→オ→ア→イ→ウ
③ オ→エ→ア→ウ→イ ④ エ→オ→イ→ア→ウ
⑤ オ→エ→ウ→イ→ア

3 江戸時代に関する次の問いに答えなさい。

問1 次のA～Cの藩に関する文章Ⅰ～Ⅲを読んで、以下の問いに答えなさい。

- Ⅰ 17世紀前半に真田信之がAに移り、以後十代にわたって真田氏がA藩の藩主をつとめた。18世紀には(ア)が家老として、綱紀肅正や儉約策などのA藩の宝暦の改革を主導した。『日暮硯』には、(ア)の政治が理想化されて語りつがれている。松平定信を実父とする八代藩主幸貫は、A出身で吉田松陰や勝海舟らの師である蘭学者(イ)を登用した。また、1841年には(ウ)の推薦で老中となり、(ウ)に協力して天保の改革を推進した。
- Ⅱ Bは近世初期に佐竹氏の所領であったが、(エ)の子頼房が入封し、

以後十一代の藩主を輩出した。二代藩主で、(オ)の唐名黄門の名で有名な光圀は、(カ)から亡命した朱舜水を招いて教えを受け、また江戸藩邸の(キ)で、後の(ク)年間に完成することになる『大日本史』の編纂をはじめなど、学問の振興につとめた。九代藩主斉昭は幕政にも深く関わる一方で、(ケ)で尊攘論を唱導した会沢正志斎や、『弘道館記述義』を著した(コ)を中心にB藩の天保の改革を実施したが、B藩内での天狗党と諸生党の対立をひきおこし、1864年には、(サ)で尊攘激派が挙兵したいわゆる天狗党の乱がおこった。

Ⅲ 上杉景勝が関ヶ原の戦後の処分によって、(シ)から移ってC藩が成立し、以後の藩主は、十三代にわたる。18世紀後半に家督相続した九代藩主(ス)は藩政改革を断行し、(セ)の専売制などによって財政の再建をはかり、また儒者(ソ)を招いて、藩校(タ)を再興、民衆の教化にもあたらせた。

- (1) 空欄(ア)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。
- ① 村田清風 ② 堀平太左衛門 ③ 疋田定常 ④ 大越範国
⑤ 佐野政言 ⑥ 恩田柰
- (2) 空欄(イ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。
- ① 横井小楠 ② 佐藤信淵 ③ 佐久間象山 ④ 横井也有
⑤ 志筑忠雄 ⑥ 海保青陵
- (3) 空欄(ウ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。
- ① 阿部正弘 ② 田沼意次 ③ 新井白石 ④ 水野忠邦
⑤ 松平乗邑 ⑥ 田沼意知
- (4) 空欄(エ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。
- ① 徳川家康 ② 松平広忠 ③ 徳川秀忠 ④ 結城秀康
⑤ 徳川義直 ⑥ 保科正行

(5) 空欄(オ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。1つ選びなさい。

- ① 参議 ② 蔵人 ③ 右大臣 ④ 内大臣 ⑤ 中納言
⑥ 右弁官

(6) 空欄(カ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。1つ選びなさい。

- ① 朝鮮 ② 元 ③ 明 ④ 清 ⑤ 大越 ⑥ 安南

(7) 空欄(キ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。1つ選びなさい。

- ① 弘道館 ② 明倫堂 ③ 含翠堂 ④ 明義堂
⑤ 花鳥教場 ⑥ 彰考館

(8) 空欄(ク)に当てはまるもっとも適切な語は何か。1つ選びなさい。

- ① 慶応 ② 明治 ③ 安政 ④ 天保 ⑤ 暦和
⑥ 天明

(9) 空欄(ケ)に当てはまるもっとも適切な著作は何か。1つ選びなさい。

- ① 『玄論』 ② 『経世秘策』 ③ 『山陵志』 ④ 『慎思録』
⑤ 『靖献遺言』 ⑥ 『新論』

(10) 空欄(コ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。

- ① 藤田小太郎 ② 中山忠光 ③ 藤田東湖 ④ 大原重徳
⑤ 吉村寅太郎 ⑥ 藤田幽谷

(11) 空欄(サ)に当てはまるもっとも適切な地名は何か。1つ選びなさい。

- ① 加波山 ② 敦賀 ③ 片貝 ④ 筑波山 ⑤ 吉野
⑥ 十津川

(12) 空欄(シ)に当てはまるもっとも適切な地名は何か。1つ選びなさい。

- ① 高田 ② 白石 ③ 安中 ④ 村上 ⑤ 長岡
- ⑥ 会津

(13) 空欄(ス)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。

- ① 憲政 ② 綱憲 ③ 治憲 ④ 能憲 ⑤ 斉憲
- ⑥ 憲実

(14) 空欄(セ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。1つ選びなさい。

- ① 塩 ② 紙 ③ 蠟 ④ 縮織 ⑤ 木綿 ⑥ 漆

(15) 空欄(ソ)に当てはまるもっとも適切な人物は誰か。1人選びなさい。

- ① 細井平洲 ② 浅見綱斎 ③ 中井履軒 ④ 中井竹山
- ⑤ 広瀬淡窓 ⑥ 熊沢蕃山

(16) 空欄(タ)に当てはまるもっとも適切な語は何か。1つ選びなさい。

- ① 明倫館 ② 明義堂 ③ 含翠堂 ④ 致道館 ⑤ 興讓館
- ⑥ 明倫堂

(17) A, B, Cの各藩の位置する現在の県名の組み合わせ(順不同)で、正しいのは次のうちどれか。1つ選びなさい。

- ① 茨城・岩手・山形 ② 山形・長野・新潟
- ③ 茨城・愛知・山形 ④ 山形・新潟・茨城
- ⑤ 山形・福島・茨城 ⑥ 山形・茨城・長野

問2 次の(1)～(8)の、アとイの文で、正誤の組み合わせとして正しいものを、①～④から1つ選びなさい。

- ① アー正 イー正 ② アー正 イー誤
③ アー誤 イー正 ④ アー誤 イー誤

- (1) ア 1609年、島津家久は、兵を送り、首里城をおとして国王尚寧を捕らえて服属させた。
イ 1609年、対馬の宗氏が朝鮮王朝との間で、貿易などに関する己酉約条を結んだ。
- (2) ア 緒方洪庵は、京都に適塾を開き、福沢諭吉らの俊才を育てた。
イ 3人の陽明学者、柴野栗山・尾藤二洲・岡田寒泉を寛政の三博士という。
- (3) ア 『見返り美人図』は、浮世絵の大成者とされる菱川師宣の肉筆美人画である。
イ 『富嶽三十六景』は、独自の作風を開いた葛飾北斎の風景版画である。
- (4) ア 滝沢馬琴の著した代表的黄表紙に『南総里見八犬伝』がある。
イ 柄井川柳は、『俳風柳多留』初編を刊行し、川柳の呼称が一般化した。
- (5) ア 宮崎安貞は、明の徐光啓の『農業全書』から学び、自身の体験をも生かした『農政全書』を著した。
イ 佐瀬与次右衛門は、17世紀後半の会津地域の農業経営について述べた『会津農書』を著した。
- (6) ア 新井白石は、イタリア人宣教師シドッチの尋問で得た西洋の地理・風俗などを記録した『西洋紀聞』を著した。
イ 新井白石は、館林藩主時代の徳川綱豊(家宣)の侍講となり、家宣の将軍就任で幕閣に入り、いわゆる正徳の治を主導した。

- (7) ア 服部南郭は、荻生徂徠の門人として古文辞学を修め、漢詩人としても著名であった。
- イ 貝原益軒は、吉田神道と朱子学を結合して、道德性が強い垂加神道を創始した。
- (8) ア 高橋景保は、イギリス人の化学書を『舎密開宗』として訳出した。
- イ 『蘭学事始』は、大槻玄沢による蘭学創始期の回想録である。

4 文章(1)～(10)を読み、以下の問いに答えなさい。

- (1) この年、新政府は、条例を定めて、(A)を建前とする貨幣制度をつくった。
- (2) この年、政府は、条例を定めて(B)を設立させ、兌換銀行券を発行させようとしたが、4行しか設立されなかったため、4年後に条例改正を行った。
- (3) この年、大蔵卿(イ)のもとで、中央銀行として(C)が設立された。
- (4) この年、政府は、貨幣法を制定し、欧米諸国にならって(D)を採用して、貨幣価値の安定と貿易振興を図った。
- (5) 敗戦翌年、インフレーションを抑制しようと、(ロ)内閣は(E)を発したが、効果は限られた。
- (6) 日本社会党の(ハ)・民主党の(ニ)両内閣のもとでも継続して実施された(F)は、生産再開の機動力になったものの、インフレーションをさらに進行させることになった。
- (7) 敗戦後、(ホ)内閣のもとで1ドル=360円の単一為替レートを設定して、日本経済を国際経済に直結させ、輸出振興を図った。
- (8) 日米相互協力及び安全保障条約が調印されたのち、(ヘ)内閣は、所得倍増をスローガンに、既にはじまっていた高度成長をさらに促進する経済政策を展開した。
- (9) 日中国交正常化を果たした(ト)内閣の時期は、経済大国への道をあゆみつつも、日本経済の大きな転換期となった。

- (10) 先進 5 カ国財務省・中央銀行総裁会議で(G)の合意がなされると円高が進み、輸出産業を中心に不況が深刻化したが、その後、内需拡大に支えられた好景気が訪れた。

問 1 上記(1)～(10)に関連する説明として明らかに誤っているものをそれぞれ1つずつ選びなさい。

- (1) ① この制度ができる前に、財源に乏しい新政府は、有力な商人から御用金を徴発して、各種の不換紙幣を発行していた。
② この制度では十進法を採用した。
③ この制度により、円・銭・厘を単位とする硬貨が作られた。
④ この制度ができた翌年、政府は、新たに兌換紙幣を発行して、紙幣の統一を図った。
⑤ 開港場ではおもに銀貨が用いられた。
- (2) ① その設立にあたって、商人・地主など民間の資金力を利用した。
② 銀行券の兌換義務は、後年の条例改正によってとりのぞかれた。
③ 条例改正によって約150の銀行が設立された。
④ 不換銀行券の発行は、戦費調達のために大量に発行された政府紙幣とあわせて、激しいインフレーションをもたらした。
⑤ 銀貨1円に対する紙幣相場の上昇により、定額の地租を中心とする政府の財政は改善した。

- (3) ① この設立を前に、歳入の余剰で不換紙幣を処分する政策がとられた結果、設立の3年後には銀貨と紙幣価値の差がほとんどなくなった。
- ② この設立を前に実施された緊縮・デフレ政策によって、農産物価格が低下したので、地租を金納する農民の負担が著しく重くなった。
- ③ この設立にあたって、清国からの賠償金の一部が準備金として用いられた。
- ④ この設立を機に、国立銀行は普通銀行に転換させられ、銀行券発行権を取り上げられた。
- ⑤ 銀兌換の銀行券を発行したので、銀本位の貨幣制度が整うことになった。
- (4) ① この制度の導入以前には金に対する銀の価値が低下し続けていたため、資本輸入にとって有利であったが、輸出を増やすには不利であった。
- ② これによって貨幣価値が安定するとともに、貿易取引も安定した。
- ③ この制度を採用して20年後、欧米諸国に追随して、日本も金輸出を禁止した。
- ④ 浜口雄幸内閣の時に断行した旧平価による金輸出解禁と、前年にはじまった世界恐慌のあおりにより、日本経済は深刻な恐慌状態に陥った。
- ⑤ 犬養毅内閣のもとで再び金輸出禁止が断行され、円の金兌換を停止した。

- (5) ① インフレーションは、極度に物資が不足していたために発生した。
- ② インフレーションの原因のひとつに軍発注物資の代金清算を実施したこともあげられる。
- ③ 日本銀行が対民間貸出しを増加させたことも、インフレーションの原因になった。
- ④ 政府は、貨幣流通量を減らそうとして、新紙幣を発行するとともに預金を封鎖して、新紙幣の引き出しを制限した。
- ⑤ 産業ごとに統制会を作らせて物資供給を促すとともに、価格等統制令を出して公定価格制を導入した。
- (6) ① 赤字財政による巨額な資金投入が行われたことが、インフレーションを進行させた原因である。
- ② GHQは、総予算の均衡、徴税強化、信用拡張の制限、賃金の安定、物価の統制などの実行を指令した。
- ③ アメリカから銀行家シャープが税制使節団長として派遣され、経済安定九原則の実行を指示した。
- ④ 第3次吉田内閣のもとで、赤字を出さない予算が編成されるとともに、財政支出が大幅に削減された。
- ⑤ 一連の財政引締め政策によってインフレーションは収束したが、不況が深刻化し、中小企業の倒産が増大した。

- (7) ① 朝鮮戦争はアメリカ軍の莫大な特需をうんだので、繊維・金属を中心に日本経済は活気を取り戻した。
- ② 1951年から政府は重点産業に国家資金を投入し、税制上の優遇措置をとったので、電力・造船・鉄鋼などの部門は活発に設備投資を進めた。
- ③ 日本は1952年、国際通貨基金・世界銀行に加盟した。
- ④ 1955年から57年にかけて日本経済は大型景気を迎え、神話にちなんで岩戸景気と呼ばれた。
- ⑤ 朝鮮戦争以後、国民の消費も上昇に転じ、経済企画庁の経済白書は、1956年に「もはや戦後ではない」と記した。
- (8) ① 1962年、国交のなかった中華人民共和国との間で、非政府間の民間貿易として「LT貿易」が行われた。
- ② 1968年、日本の国民総生産は、資本主義国としてはアメリカに次ぐ第2位の地位に達した。
- ③ 石炭から石油へのエネルギーの転換が進んだため、石炭産業は斜陽化し、1960年には三井鉱山三池炭鉱で大規模な争議が起きた。
- ④ 円の割安な固定相場のために輸出も急速に拡大して、1960年代後半以降、大幅な貿易黒字が続いた。
- ⑤ 1964年に日本は、国際通貨基金8条国に移行し、経済協力開発機構に加盟した。

- (9) ① アメリカがドル防衛のために金・ドルの交換を停止し、国際収支黒字国の為替レート引上げを要求すると、日本も円の対ドル為替レートを修正することとした。
- ② 西欧諸国が変動為替相場制に移行すると、日本もこれに追随した。
- ③ イラン革命をきっかけに、アラブ石油輸出国機構が欧米や日本に対して石油輸出制限を実施したため、第1次石油危機が起きた。
- ④ 首相が打ち出した列島改造政策に刺激された土地投機に、石油危機による原油価格の上昇が加わって、激しいインフレーションとなった。
- ⑤ 第1次石油危機が発生した翌年、日本経済は戦後初のマイナス成長となり、その後も低成長にとどまることになった。
- (10) ① 日本の対米黒字が増大していたため、貿易摩擦が生じ、アメリカは、自動車などの輸出自主規制と農産物の輸入自由化を迫った。
- ② 高金利政策によってだぶついた資金が不動産市場や株式市場に流入すると、投機によって地価や株価が高騰した。
- ③ 円高が進行したため、日本企業が生産拠点を欧米やアジアに移すと、国内産業の空洞化が起きた。
- ④ 不動産や株式の投機的価格が急激に下落すると、大量の不良資産を抱えた金融機関の経営が悪化し、実体経済へも波及して、深刻な複合不況となった。
- ⑤ 長く続くデフレーションからの脱却を図って、2013年に日本銀行は「異次元の金融緩和」策を開始した。

問2 文中の空欄(A)～(G)に入れるべき語句としてもっとも適切なものをそれぞれ1つずつ選びなさい。なお、同じものを何回選んでもよい。

- | | |
|------------------|-----------|
| ① 貨幣法 | ② 管理通貨制度 |
| ③ 協調介入 | ④ 金本位制 |
| ⑤ 銀本位制 | ⑥ 金融緊急措置令 |
| ⑦ 傾斜生産方式 | ⑧ 国立銀行 |
| ⑨ 財閥解体 | ⑩ 新貨条例 |
| ⑪ 兌換銀行券 | ⑫ 特殊銀行 |
| ⑬ 日米相互協力及び安全保障条約 | ⑭ 日本銀行 |
| ⑮ 農工銀行 | ⑯ バブル経済 |
| ⑰ 不換紙幣 | ⑱ 貿易摩擦 |
| ⑲ 横浜正金銀行 | ⑳ 累進所得税制 |

問3 文中の空欄(イ)～(ト)に入れるべき人名としてもっとも適切なものをそれぞれ1つずつ選びなさい。なお、同じものを何回選んでもよい。

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| ① 芦田均 | ② 池田勇人 | ③ 石橋湛山 | ④ 伊藤博文 |
| ⑤ 井上準之助 | ⑥ 大隈重信 | ⑦ 片山哲 | ⑧ 岸信介 |
| ⑨ 佐藤栄作 | ⑩ 幣原喜重郎 | ⑪ 渋沢栄一 | ⑫ 高橋是清 |
| ⑬ 田中角栄 | ⑭ 田中義一 | ⑮ 中曽根康弘 | ⑯ 鳩山一郎 |
| ⑰ 原敬 | ⑱ 福田赳夫 | ⑲ 松方正義 | ⑳ 吉田茂 |



